

～ プルーンで佐久穂に元気を創りだそう ～

所在:佐久穂町

取組主体: フルーツ生産組合DOMAINE SAKUHO(仮称)	取組開始時期: 平成25年
取組分類: 農業関係団体主導型	解消面積: 0.5ha(H25~H27)
導入作物: プルーン	販売先: JA委託、地元直売所での直売

1. 取組のきっかけ・経緯

県オリジナル品種の導入により、佐久発祥のプルーンの産地再構築を図る。
果樹経営を希望する新規就農希望者の受け入れ条件整備
果樹園希望の場合、長期の契約となることから、なかなか貸し手がなく、条件の悪い耕作放棄地などに着目



2. 取組内容(予定)

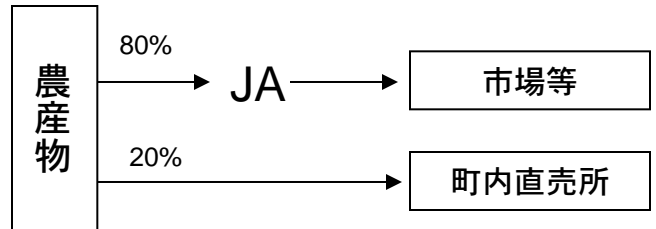
プルーンのオリジナル品種の導入により、シリーズ化とブランド化を図るため、サマーキュートとオータムクイーンを遊休果樹園や耕作放棄地等を活用し新植する。

畑地区: 農家4戸 新植できる園地の検討・選定中 50a (H25~H26新植分)
海瀬地区: 農家7戸 遊休園地・耕作放棄地等を活用 50a (")

取組主体による導入作物栽培面積	1.0ha
うち耕作放棄地の再生面積	0.5ha

3. 販売計画

JAで、中京方面の市場等複数の販売ルートに売込みしており、荷の引きは大変強い。
特に、オータムクイーンについては、市場から強い供給要望ある。
品質重視で売り込みたい。



4. 将来構想(今後の展開方針)

中部横断道の佐久穂町までの開通を想定し、佐久発祥のプルーンを活用した食事メニューやスイーツ、加工品等の開発や収穫体験できる園の設置など、佐久穂町でなければ得られない魅力を創造し、地域の活力につなげていきたい。

また、果樹経営を希望する新規参集希望者の受入体制を整備し、夢と活力ある果樹経営の後継者確保に努める。